

第10回八重瀬町総合開発審議会  
議事録

日 時：平成21年7月14日(火) 14:00～17:10  
場 所：八重瀬町役場2階 会議室  
委 員：神谷会長、與儀副会長、仲座喜榮委員、山内委員、新垣勲委員、伊集委員、  
新垣清徳委員、安里委員、津嘉山委員、安座名委員  
(欠席：仲里委員、野原委員、仲座恵子委員、樋岡委員)  
八重瀬町：金城、上地、下門  
株国建：内間、江田、与儀、山城

第10回八重瀬町総合開発審議会議事

第9回総合開発審議会協議状況報告

第1次八重瀬町総合計画総合計画(基本計画)について

【第1次八重瀬町総合計画総合計画(基本計画)について】

【産業の振興による魅力と活力あるまちづくり 3節 商工業の振興 - について】

神谷会長：粟石の採掘施設はまだ残っているのか。  
新垣勲委員：採掘施設は残っているが、現在は採掘が稼働されていない。また、需要も減ってきている。旧具志頭村では、重要な産業の一つであった。粟石と港川人をリンクさせることが大事だと考えられる。  
安座名委員：「粟石」だけと表現するのではなく、「港川の粟石」と表現した方が良いと考えられる。  
事務局(上地)：ブランド化の内容になるので、「ブランド促進」の方で謳っていく。  
神谷会長：「施策の展開」の「農・商・工・官会」とあるが、「会」とは。  
事務局(上地)：「学」の間違いだと考えられるので、確認をしておく。  
神谷会長：「水産」についても表記した方が良いと考えられる。「農水・商・工・官・学」とした方が良いと考えられる。  
山内委員：NPO活動については、どの分野に位置するのか。中には、アルバイトの様なことも行っている。  
事務局(上地)：協働のまちづくりの分野に位置しているが、NPOについて盛り込む必要性があるのであれば、雇用対策の分野に盛り込んだ方が良いと考えられる。

【産業の振興による魅力と活力あるまちづくり

4節 観光・レクリエーションの振興 - について】

神谷会長：観光協会は本町にあるのか。  
新垣勲委員：商工会の経済課の方で窓口をおいているが、担当の人が変わっていくのが一つの問題となっている。独自で運営していくのは難しいと考えられるの

- で、南部の市町村全体を含めた観光協会を設立した方が良いと考えられる。
- 津嘉山委員 : 県外においては、宿泊施設がある市町村に観光協会を設立しているところが多い。
- 八重瀬町には、観光協会を運営・バックアップできる施設や企業がない。
- 事務局(上地): 組織がないと観光協会を設立することは難しい。複数の組織を設立し、とりまとめていかないといけないと考えられる。
- 與儀副会長 : 民泊について八重瀬町は行っているのか。体験・滞在・交流型観光とつながるので、民泊についても考えていかないといけない。
- 神谷会長 : 観光については、八重瀬町のみで検討するのは難しいことから、近隣市町村を含めた組織づくりをしていく必要がある。
- 神谷会長 : 基本データの「農産物等」にゴーヤーやマンゴーを入れてほしい。
- 與儀副会長 : 「自然」にフクギ並木、「芸能」に汗水節、「有名人・著名人」に神谷夏吉も追加した方が良いと考えられる。また、「文化・歴史」の上江門の文字はあっているのか。
- 新垣勲委員 : 「有名人・著名人」に仲本稔を入れてほしい。
- 新垣勲委員 : 「企業・組合等」に旧東風平町商工会とあるが、八重瀬町商工会に変更した方が良い。
- 山内委員 : シーカヤックも盛り込んだ方が良いと考えられる。

## 【産業の振興による魅力と活力あるまちづくり

### 5節 雇用対策の強化 - について】

- 神谷会長 : 現況に八重瀬町の失業率も記載した方が良いと考えられる。
- 事務局(金城): 市町村単位での失業率はない。
- 事務局(上地): 確認してみる。
- 津嘉山委員 : 雇用対策のための企業を誘致しないといけない。
- 與儀副会長 : 失業率も問題だが、働かない人も問題の一つと考えられる。
- 神谷会長 : タウンセンターゾーンは、人口集中地区を言うのか、中心市街地のことを言うのか。
- 事務局(上地): 中心市街地のことを言う。

## 【調和のとれた安全・安心なまちづくり 1節 市街地及び集落整備 - について】

- 與儀副会長 : 現況のと が重複していると感じる。
- 事務局(上地): 現況と課題を整理する際に再度確認し修正をする。
- 與儀副会長 : 施策の展開 にある「都市軸の整備」とはどのようなことを言うのか。
- 事務局(上地): 市街地が点在しないように、整備していく事だと考えられる。
- 神谷会長 : 「都市機能の拠点整備」とした方が良いと考えられる。
- 與儀副会長 : 景観条例も検討しているのか。
- 事務局(上地): 景観行政団体になることを町の方針として検討しているので、この内容についても文言を追加する。

與儀副会長 : 「具志頭地区は那覇広域都市計画区域外となっていることから、乱開発が起こる可能性がある」という課題があったが、これに対する対応もできるのか。

事務局(上地): 条例であり、ある程度の抑制しかできない。

#### 【調和のとれた安全・安心なまちづくり 2節 交通体系の整備 - について】

神谷会長 : 現況の「視距改良工事」とはどのような意味なのか。

事務局(金城): 視界を良くするための工事のことである。

事務局(上地): わかりやすいように変更する。

神谷会長 : 施策の「電柱無柱化」については可能なのか。

伊集委員 : 電柱無柱化については、事業を行うこととなっている。

與儀副会長 : 施策の「地域の景観や歴史・文化的資源を活かした個性ある道づくり」についてどのようなことを考えているのか。

事務局(上地): 道路景観や道路観光等の道路を活用した計画と聞いている。

津嘉山委員 : 那覇市の「やちむん通り」や「首里の石畳」のようなものだと考えられる。

神谷会長 : 今後作っていく道路に関しても、後世に何を残していくのが大事だと考えられる。

與儀副会長 : 施策の「道づくり」の「づくり」を漢字で表現した方が良いと考えられる。

#### 【調和のとれた安全・安心なまちづくり 3節 住宅・生活環境の整備 - について】

神谷会長 : 現況における河川の汚染については、近隣市町村との連携が必要だと考えられるので、「近隣市町村との連携を図りながら汚染防止を行う」等追加した方が良いと考えられる。また、雄樋川と報得川の実態調査も行った方が良い。

神谷会長 : 施策については、シルバー人材の活用を視野に入れた取り組みなのか。

事務局(上地): 指定管理者制度や地域の方に管理をしてもらいたいというのが、町として一番望んでいるところである。

津嘉山委員 : 指定管理者より、地域の方が管理していくのが協働のまちづくりにつながっていくと考えられる。

#### 【調和のとれた安全・安心なまちづくり 4節 上下水道の整備 - について】

新垣勲委員 : 港川地区においては、下水道を整備した方が良い。

伊集委員 : 現在、農業集落排水計画と漁村集落排水計画の計画されており、この計画の効果次第で下水道の整備は検討されていると考えられる。

津嘉山委員 : 町が下水道計画を行えば、県の計画にも載せる事ができると思う。県の計画に載れば補助等もできると考えられる。

## 【調和のとれた安全・安心なまちづくり

### 5節 地域安全・防災体制の整備 - について】

- 神谷会長 : 現況 については、とても重要な事だと考えられる。
- 事務局(上地): 計画の中に指揮命令系統は記載されているが、どの様に住民の方に周知するかが問題となっている。
- 神谷会長 : 以前に水難事故もあったので、周知は徹底するべきである。
- 神谷会長 : 課題に「電線類の地中化」とあるが、施策の展開に電線地中化の内容がないので、追加した方が良い。
- 事務局(上地): 国や県から補助を得るため追加しておく。(課題 : 推進 促進に修正)
- 山内委員 : 小学校でハザードマップが作られている。子どもたちが作成するので、子ども目線のハザードマップになっている。  
町も防災計画を作成しているので、学校と連携したハザードマップを作成し、町全体を統一させた防災計画を作成した方が良い。
- 新垣清徳委員 : 整合性が取れるように行っていく。
- 與儀副会長 : 学校の安全対策に関する内容も追加していた方が良いと考えられる。
- 山内委員 : A E D設置についても追加した方が良いと考えられる。
- 事務局(上地): 学校や役場等の公共施設には設置している。公民館等にも設置を検討している。
- 神谷会長 : A E D設置についての内容を追加した方が良いと考えられる。

## 【調和のとれた安全・安心なまちづくり 6節 情報通信基盤の整備 - について】

- 伊集委員 : 施策の展開に光ファイバーに関することを入れた方が良いと考えられる。
- 神谷会長 : 町のホームページは随時更新されているのか。

## 【今後のスケジュールについて】

- 神谷会長 : 次回の審議会については、8月14日午後2時を予定とする。

- 事務局(金城): 7月30日と31日に新庁舎に関する公聴会を行うことになっている。30日に東風平の改善センター、31日に具志頭の改善センターで行う。時間は共に午後7時からを予定している。

以上